

「目で聴くテレビ」第8回 PC入力によるリアルタイム字幕 制作者養成講座開催および受講者募集要項

2011年11月28日

NPO法人CS障害者放送統一機構

① 講座の目的

近年、テレビ番組への字幕付加は増加しているものの、ニュースなどの生番組についてはまだ一部にとどまっています。特に、災害時の緊急・臨時の災害ニュース番組では、情報の一部がテロップなどで表示されている以外は、ほとんど字幕が付加されない現状が続いています。

そうしたなかで、NPO法人CS障害者放送統一機構（以下、統一機構）では、2002年5月からCS通信をもちいた独自の方式（ピクチャーインピクチャー：2画面合成機能）で、一般テレビ番組に対応するリアルタイム字幕を配信し、新潟県中越地震（2004年10月）や能登半島地震（2007年3月）、新潟県中越沖地震（2007年7月）、岩手宮城内陸地震（2008年6月）、岩手沿岸北宮地震（2008年7月）、静岡沖地震（2009年8月）、チリ大地震による太平洋沿岸大津波警報（2010年2月）、東日本大震災（2011年3月）などの災害時にも緊急の字幕配信を実施してきました。

また、災害時に備える意味からも、普段から1ヵ月8番組程度のニュース・情報番組に対するリアルタイム字幕配信を続けています。テレビ番組への字幕付与や会議、講演会などの字幕保障は本来聴覚障害者のための情報保障という、障害者の権利に基づく保障です。したがって字幕は、障害者の権利保障と深くつながるものであり、障害者へのサービスでなければ意味をなしません。オペレーション技術はそれを基本としたものでなければなりません。

今回の講座は、統一機構が、今後「目で聴くテレビ」の「補完放送」の実現へむけ、より本格的なリアルタイム字幕放送をさらに拡大し、災害時の対応も考慮した字幕制作拠点を全国各地に確立するために、字幕の基本理念の理解と、「PC入力による字幕制作技術」の両面から、リアルタイム字幕制作者を養成することを目的として開講するものです。

そして講座修了者のみなさんには、受講するにあたって推薦をいただいた聴覚障害者関係団体で積極的に字幕制作活動に参加していただくとともに、習熟度や条件に応じて「目で聴くテレビ」リアルタイム字幕配信にも協力していただけることをめざします。

なお、今回は「アステムトーク・プロ」の新しい改定バージョンの発表と、今後アステムトーク・プロの仕様に切り替える講習も兼ねます。

② 主催

NPO法人CS障害者放送統一機構

③ 講座実施日

2012年 1月21日(土) 13時~18時30分

22日(日) 10時~16時30分

- * 2日間にわたって、障害者の情報保障について、PC字幕入力による字幕制作技術の講義・実習を集中的に行います。必ず2日間ともご参加ください。

④ 会場

●東京会場

- ・日本障害者リハビリテーション協会 中会議室 (東京都新宿区戸山1-22-1)
地下鉄東西線「早稲田」から徒歩10分、大江戸線「若松河田」から徒歩8分

●大阪会場

- ・CS障害者放送統一機構 会議室 (大阪府大阪市北区東天満2-7-12 スターポート)
大阪市営地下鉄「南森町」、JR東西線「大阪天満宮」から徒歩3分

⑤ 講座内容(予定)

- (1) 講義 障害者の情報保障に関する権利問題と字幕に対する障害者の要求
 - (2) 講義 聴覚障害者の災害情報保障と「目で聴くテレビ」リアルタイム字幕配信
 - (3) 講義 リアルタイム字幕制作システムと制作ソフト「アステムトーク・プロ」の仕様・インストールと設定
 - (4) 講義 PC字幕入力と表示のルール・入力の基本
 - (5) 見学 「目で聴くテレビ」リアルタイム字幕配信番組映像視聴
 - (6) 講義 PCリアルタイム字幕制作の実践的ポイントとその実習
 - * 統一機構のリアルタイム字幕配信は、災害時の情報支援を想定して複数の遠隔地から入力作業ができることが特徴です。したがって、本講座でも遠隔地入力が可能な通信機能を有した専用制作ソフト「アステムトーク・プロ」を使って講義・実習を行います。実習用のソフトは講座の中でお渡しします。
 - * 字幕入力用のパソコンは各受講者が持参してください。
対応OSは、Windows XP SP2以降、Windows Vista、Windows 7です。
- 特別報告 アステムトーク・プロによるビジネスモデルについて

⑥ 講師

- 東京会場
 - ・高岡 正 全難聴理事長、NPO 法人 CS障害者放送統一機構
 - ・大場 美晴（「目で聴くテレビ」リアルタイム字幕制作者）
- 大阪会場
 - ・浜本 麻里（「目で聴くテレビ」リアルタイム字幕制作者）

⑦ 受講応募資格と推薦

パソコン要約筆記の技能を有する方を対象とします。年齢や性別お住まいは問いません。

応募資格において、各施設・団体のご推薦は必須ではありませんが、ご推薦いただける場合は、受講者が「目で聴くテレビ」や各地での字幕制作活動に参加する本人の意思や条件をよく検討して推薦してもらえますようお願い申し上げます。

またCS障害者放送統一機構が「目で聴くテレビ」の番組制作上、必要と認めた人も対象とします。

⑧ 受講のための費用

講座資料代（受講料） 2,000 円

講座に参加するための交通費については各受講者の負担とします。

*遠方からの参加者の方は、交通費に関しまして、相談のうえ、上限は設けさせていただきながら、何割か支援させていただく予定です。

宿泊を希望される方は、格安でご案内は可能です。

⑨ 受講募集者数と応募方法

募集予定者数 東京・大阪会場 各 15 名

応募用紙に必要事項を記入の上、統一機構まで郵送またはFAXで申し込んでください。

受付期間は、2011年11月28日（月）から2012年1月10日（火）まで。

ただし、募集予定者数 15 名に達した時点で締め切ります。

⑩ 応募、お問い合わせ先

NPO 法人 CS障害者放送統一機構

〒530-0044 大阪市北区東天満2-7-12 スターポート

TEL 06-6242-6501 FAX 06-6242-6502